



福岡ファミリーhaus通信

35
2025.02

代表あいさつ

おかげさまで昨年の12月でNPO法人設立から満1年を迎えることが出来ました。

また、令和6年度の目標であった認定NPO法人格取得のために必須条件である「2年間に渡り3,000円以上の寄付者（賛助会員）100名以上加入」の1年目を達成することが出来ました。

令和7年度も100名以上を達成し、寄付者の皆様に税制の優遇措置が認められる認定NPO法人格を得られるよう活動内容も含めて精進してまいりますので、引き続きのご支援を切にお願い申し上げます。

昨年9月にはぽっぽハウス閉鎖に伴い、既存のコスモスハウスのマンション（ワンルーム）に2部屋目を賃貸契約いたしました。2部屋分の家賃負担は財政上厳しくはありますが、満室の日も多い利用状況からハウスの戸数を減らすことは出来ないと判断いたしました。幸い、活動に理解を頂き、九州大学病院小児がん拠点事務局より九大病院の20歳以下の患者に限り来年度よりコスモスハウス2部屋の利用料一部を助成頂ける事となり大変感謝しております。

このように何とか5部屋のハウスを維持していますが、3年後には「シバタハウス」3部屋の閉鎖が迫っており、新しいファミリーhausの建設を目指すことを急務として企業様や議員の方々、行政などに働きかける活動をしていますが、今のところ具体的な土地の候補も無く、皆様の情報提供やご支援をお願いする次第です。ハウスには小児がんはじめ重症の心疾患、最近では治験を受けるためかなり遠方からの利用が多くなっています。今年で活動開始から30年となる福岡ファミリーhausをこのような状況下で無くすることはできません。ここ福岡の地で大変な不安を抱えて病気と闘う子どもと家族が安心して治療に向き合えるようお心をお寄せ頂けますようお願い申し上げます。

高原 登代子

スタッフ紹介



事務局で、予約の受付を担当しています刀根直美です。

ネットから予約を入れられたあと、お部屋の調整などしてお電話でお部屋の使い方などをご説明しています。

遠方から来られて不安な事だらけだと思いますのでわからない事はお気軽にお電話ください。

毎週月曜日には物品補充と白シートの回収にハウスへ行っています。たくさんのボランティアさん達と一緒に行うバザーや大掃除、ミール支援などの活動は私にとっても素晴らしい出会いです。



事務局で、予約管理のシステムを担当しています久木田です。

利用者、スタッフ双方にとって使いやすく効率の良い仕組み作りで運営を支えられたらと思っています。

今後もストレスや不安なく便利なハウスを目指します。ご要望等ありましたら遠慮なくお伝えください。

ミールプログラム (6/28、7/19、10/2、10/23、11/27、12/20、1/22)

ミールプログラムとは、病院へ入院中の子どもに付き添っているご家族への手作り弁当を届ける支援です。現在、ハウス利用者のご家族、九州がんセンターの付き添い家族へお届けしています。2022年11月に第1回目をスタート、毎月開催し今では26回となりました。スタッフ、ボランティアさん合わせて15名～20名集まり、10時から15時くらいまで約40～50食を作り配達しています。



お弁当容器、材料の野菜やお米、インスタント食品、パン、サラダ、飲料、雑貨など、紙面に書ききれないほどのご寄付をいただいています。

多くの皆さまからご賛同いただき、付き添い家族の支援の輪が広がっていくことを、とても嬉しく思っています。

誠に、ありがとうございます。今後ともご支援のほど、よろしくお願い致します。

【主な寄付者(敬称略)】

株式会社ケアリング、福岡博多みらいライオンズクラブ(お米)

シーピー化成株式会社、中央化学株式会社(容器)

Green Bouquet(サラダ)



利用者様の声 ハウスに置いている利用者ノートに届いた声をご紹介します

長期に渡り利用させて頂きました。娘に先天性の疾患があり、出産後NICU、GCUに入院となったので利用させて頂きました。娘の入院している病棟は付き添いができなかったのですが、週に3回の面会(1回1時間)が許可されていたので、娘の面会にも行きやすく、とてもありがたかったです。面会に行くことができない日も娘の入院している病院の近くで過ごすことができ、何かあった時にすぐに向かえるという環境がとても安心でした。

まだかまだかと娘の回復と退院を待つことに精神的にきつい時期もありましたが、ファミリーハウス関係者の皆様の関わりの中でエネルギーをもらう機会多くありました。様々な方から寄付していただいた物で、ハウス内はとても過ごしやすく、置いてある設備すべての物に温かさを感じました。このような施設を作り、維持し、運営をして下さっている方が居るということを知ることができ良かったです。

とても感謝しています。本当にありがとうございました。



活動のご報告 半年間の出来事をご報告します

ぽっぽハウス閉鎖・コスモスハウスB開所(8/23)

2000年より運営してきた「ぽっぽハウス」を建物解体に伴い閉鎖し、新たに9月より「コスモスハウスB」を賃貸契約し開所しました。引っ越しにはボランティアさんと若者4人がお手伝いくださいました。



レモネードスタンドinふくおか(9/8)

博多駅前広場での小児がん啓発募金活動に共催として参加しました。多くの皆さまからの応援をいただき、募金総額は605,477円を共催3団体で分配しました。募金に駆けつけて下さった皆様、ありがとうございました。



テレビ放送(6/20, 9/19, 10/17)

TNCテレビ西日本から連続で取材いただいています。これまで、ミール支援やハウスを目指す様子などを取材してくださいました。取材協力していただいたハウス利用者のご家族の様々な想いが、視聴者の皆さんに届いてほしいと思います。



※ホームページのニュース一覧から各動画が見れます

大掃除(6/21, 11/22)

スタッフとボランティアさん15名でシバタハウスの大掃除をしました。細かいところまで気を配りお掃除していただき、お蔭様でピカピカになりました。



チャリティーボウリング(10/25)

九州住宅産業協会の皆さんから、チャリティーボウリング大会での贈呈式へご招待いただき、代表理事がご挨拶致しました。長年ハウスへのご理解とご支援をいただきありがとうございます。



福岡ファミリーハウスの力強い応援団、SHIPSの皆様に 今年度もご協力をいただきました。

(SHIPS代表・東條恵美様より)

フリマやお祭りの出店で
寄付を募っています



この度、SHIPSの売り上げをミール支援活動への指定寄付とさせていただくことになりました。

フリマ等の会場でお客さんにミール支援の話をすると、「付き添いの方の食事、本当に大切ですよね。」と、皆さんとても共感されます。支援が継続できるようにSHIPSも頑張ります!

ご寄付・賛助会員ご入会のお願い

福岡ファミリーハウスでは、ご寄付をいただいている皆様に、より多く税制補助などのお返しができるよう「認定NPO法人」の取得をめざし寄付活動を行っております。

「認定NPO法人」の取得には様々な条件がありますが、その中に「2年間、賛助会員が年間100名以上いること」というものがあります。

賛助会員は「年間3,000円(法人会員は30,000円)以上」のご寄付をいただければどなたでもご入会いただけます。

すでにご寄付いただいている皆様のほか、周りの方にもこの活動をお伝えいただきますよう、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

オンライン

1. 公式ホームページの「ご支援のお願い」を選択。
または、右のQRコードを読み取ってください。



2. 「詳細を見る」を選択(外部サイトに移動します)

3. 必要事項を入力し、お申し込みください。

お支払いは銀行振込の他、クレジットカード決済も可能ですので、
ご自宅などからいつでもお申し込みいただけます。

郵便振替

払込取扱票(振込用紙)に金額(賛助会員ご入会の場合は口数と金額)、領収書発行の有無、ご住所、お名前をご記入ください。

当法人発行の払込取扱票をご使用いただくとスムーズです。

銀行振込

お手数ですが、お振込みいただく前に以下の情報を事務局までメールでご連絡ください。

金額(賛助会員ご入会の場合は口数と金額)、領収書発行の有無、ご住所、お名前

【お振込み口座】 ●福岡銀行 古賀支店 普通 トクヒ)フクオカファミリーハウス 1969303

●ゆうちょ銀行(振替口座) 01770-5-153899 NPO法人福岡ファミリーハウス

Amazonほしいものリストを公開しました

ハウスで使用する備品や、ご利用者様に提供するアメニティを募集しています。



公開直後から現在もたくさんの方にご支援をいただいております。

引き続き、温かいご支援をお願いいたします。

右のQRコードからほしいものリストをご覧いただけます(内容は随時更新いたします)

募集中の商品例:ティッシュペーパーなど紙製品、パックご飯、洗剤



暖かいご寄付
いつもありがとうございます



福岡ファミリーハウス事務局

ADDRESS 〒812-0054 福岡市東区馬出2-3-27 2F WEB <https://fukuokafamilyhouse.org>

TEL 090-7988-8189

営業時間 平日 10:00~17:00